

防ごう 肺がん ～禁煙は 最も効果的な予防法です～

肺がんってどんな病気？

がん死亡の第1位を占める病気です。肺がんの最大の原因は喫煙です。喫煙年数や本数が多いほど、そのリスクは高まります。統計によると、たばこを吸う人は、たばこを吸わない人に比べて肺がんになる危険度が、3～4倍になります。また、たばこを吸わない人でも、受動喫煙で肺がんのリスクが上がるということが報告されています。

結核ってどんな病気？

現在も1年間に約2万人もの新たな患者が発生している国内最大の感染症です。結核の初期症状は、風邪とよく似ています。2週間以上、せきや痰、微熱などの症状が、長く続くのが特徴です。気になる症状があれば、早めに医療機関を受診しましょう。

胸部X線検査のポイント

胸部にエックス線を照射して、肺を透過像としてフィルムに映し出す検査です。異常がある場合は、その部分が白い影になって映ります。主に気管支の末梢にできるがんの発見に適しています。

喀痰検査のポイント

たんを採取し、その中に肺がんの細胞が混じっていないか顕微鏡でチェックします。主に太い気管支にできるがんの発見に適しています。

【喀痰検査の対象者（高危険群）は、
50歳以上の方で、1日に吸うタバコの本数×タバコを吸った年数＝600以上の方】

胸部検診について

本市では、肺がん検診と結核検診を合わせた検診として胸部検診をおこなっています。

対象者 さぬき市に住民票のある40歳以上の男女

受診間隔 年に1回

検診内容
(検診車) ・胸部X線検査
・喀痰検査（高危険群の方）

・質問票 3月下旬ごろ、対象となる方全員に質問票をお送りします。質問票をご記入のうえ、ご希望の検診場所で受診してください。お申込みは必要ありません。詳細につきましては、広報や送付いたします「さぬき市 結核・肺がん検診日程表」をご参照ください。

自己負担金	検診内容	胸部X線検査	喀痰検査
40～64歳の方	肺がん検診	300円	700円
65歳以上の方	結核・肺がん検診	無料	700円